

「こうちょうせんせい あのね」！！

来春、入学する幼稚園の子どもたちが学校にやってきました。1年生は、2週間ほど前からプレゼントする物や遊びを手作りして、準備をしていました。

プレゼントはお店屋さん並び、木の葉のお金と交換です。「どれがいいですか。」や「こっちにもありますよ。」と店員さんになった1年生は、一所懸命に呼びかけています。

ゲームの部屋では、手作りボーリングや的あてがあり、こちらもまた、一生懸命に説明しています。

幼稚園の子どもたちは、お面をかぶり、遊ぶことに夢中になっていました。



その後、業間時間に5年生が幼稚園の子どもたちのお世話をし、安全に仲良く遊べるようにと、そばで見守ってくれました。しかし、チャイムが鳴り、遊びが終わり、グループの幼稚園の子どもたちを集めると、

「あれ、二人いない。」

どこにいるか、探しに走り回ったり、もう一度名前を確かめたり、と困惑してしまいました。いなかった二人は、他のグループに交じって、無事に教室に戻っていました。



来春、1年生になる子どもたち、小学生としての先輩になる子どもたち、そして最高学年になる子どもたち、みんな、わくわく、ドキドキの時間を過ごし、最後は笑顔とありがとうの言葉でいっぱいになりました。